



**たくさんの応援・ご支援ありがとうございます。
みんなで力を合わせ、今後も頑張っていきます!**

◆◆◆【新たに短期入所(ショートステイ)事業が始まります!】◆◆◆

ぱれっとでは、新たなグループホームを増設するにあたり、短期入所事業にも取り組みます。ぱれっとが行なうショートステイは、一人ひとりの希望に基づく自立の実現や継続的な宿泊体験、生活する上での経験の拡大等を目的に、ご本人がその人らしく暮らすために、また本人の生きる力や可能性を引き出す応援ができればと考え、体験や訓練をより意識したショートステイを実施していこうと考えています。

- 短期入所(ショートステイ)利用について
 - ・医療的ケアが必要な方の利用はできません。また、グループホームに併設されていますので、共同での集団生活であることをご理解いただいた上でご利用をお願いいたします。
 - ・短期入所の障害福祉サービスを受給できるよう、居住する市区町村で区分認定を受けて下さい。
- 対象者：短期入所の障害福祉サービス受給対象者(渋谷区在住でなくても可)
- 利用料：1割負担(所得によるため、多くの方が利用料免除)、食費、洗濯代等実費負担
- 契約について：事業開始を9月に設定し、契約受付を8月15日から開始
- 連絡先：しづや・ぱれっとホーム(担当：菅原) 渋谷区東2-11-4 Tel 03-6821-4977
- 受付&問い合わせ時間：10:00~15:00



しづや・ぱれっとホーム リビング



居室(ショートステイ)



太陽光パネル



作業所



店舗

人と人がつながり、新しい社会を創造する「ぱれっと」の情報誌

ぱれっとは「認定NPO法人」として東京都より認定を受けています。当団体へのご寄付は税制優遇の対象となります。

理事長挨拶



6月29日、ぱれっと新規プロジェクトも無事竣工を迎え、しぶや・ぱれっとホーム開設、並びに福祉作業所おかし屋ぱれっとの移転記念式典にご出席くださいました方々には、改めましてお礼申し上げます。その際には、お祝いや応援メッセージをいただきました。ここまでたくさんの方々からご支援をいただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

今回のプロジェクトは、渋谷区から土地の無償提供があったことから実現の運びとなりました。また、解体工事並びに建物建設費に関しては、東京都と渋谷区から合計1億2千万を超える補助金を受けることができ、店舗造作につきましては、ヤマト福祉財団様から500万円の助成金をいただきました。更に、約2500万円の不足の資金に関しましては、地元 西武信用金庫様から、チェンジという、NPO法人向けの低金利融資を受けることができました。そして、ぱれっと関係者の方々からは私募債という形で、融資をいただき、また、多大なるご寄附もいただきましたことに感謝申し上げます。

近年、障がいのある方並びにご家族の方の高齢化が叫ばれ、老障介護(高齢の親が障がいのある人のケアにあたること・・・反対のケースは障老介護)など、ケアの難しさが顕著となり、渋谷区内でも、グループホーム(以下GH)について非常にニーズが高まりつつあり、今回も7名の居室枠に対して、26名の応募がありました。ぱれっととしましては2つ目のグループホームとなりますが、一方で全国的に昨今の福祉現場でのスタッフ確保が難しいという課題に直面しています。しかし、入居が決まった方々のほとんどは、GHが初めてで、新しい生活をとても楽しみにしています。一方、おかし屋ぱれっと移転につきましては、法人事務局と合わせて年間1450万円の家賃支出が解消され、長年の夢でもありました、イートインも開設され、利用者の方の職種の拡大並びに売り上げUPによる彼らの給与増額も期待できます。このプロジェクトを遂行するにあたり、3年かけて、理事・ボランティア・スタッフ・親が一丸となり、「人間関係が希薄になりつつある地域の活性化を目指す」という、中期ビジョンを掲げ、取り組んでまいりました。改めて、地域に根差した住まいと職場づくりに努力していく思いでございます。今後とも、変わらぬご指導とご支援、どうぞよろしくお願い申し上げます。

認定NPO法人ぱれっと理事長

相馬宏昭

《編集発行所》〒157-0072 東京都世田谷区祖師谷3-1-17 ヴェルドゥーラ祖師谷102号室 Tel: 03-6277-9611
 障害者団体定期刊行物協会
 《編集責任者》〒150-0011 東京都渋谷区東2-11-4 Tel: 03-5766-7302
 認定NPO法人ぱれっと 理事長 相馬宏昭 Eメール: palette@npo-palette.or.jp
 《編集者》ぱれっとつうしん編集委員 《定価》50円(会員の購読料は会費に含まれています)



働くみんなの 様子と声



おかし屋ぱれっと&工房ぱれっと

おかし屋ぱれっときれいです。私は「白」も好きです。新しいおかし屋ぱれっとでも鉄板拭き頑張ります。(作業場が)使いやすくて、仕事をたくさんしたいので作業をする部屋が好きです。新しくなっってうれしいです。

(おかし屋ぱれっと 三浦綾果)



おかし屋ぱれっとと工房ぱれっとが同じフロアになって、昼休みはみんなで一緒にお弁当を食べています。とてもにぎやかで楽しいです。新しい工房ぱれっとは明るくて気持ちが良いので、仕事のやる気が出ます!

(工房ぱれっと 黒澤朋子)



みんなで行きたさーお!

「白」と「木目」を基調にした内装はとても明るく、温かみのある空間になりました。作業場が綺麗になったことでみんなの気持ちも心機一転、さらに仕事への意欲につながっています。店内はたくさんの商品が陳列できる大きな棚を備えたカフェスペースになっています。

ぜひ、皆様お誘い合わせの上、ご来店お待ちしております。

(おかし屋ぱれっと所長 長澤美佳)

しぶや・ぱれっとホーム

今までは親元で暮らしていた障がいのある人たちも、親亡き後のことを真剣に考える時代になりました。しかし渋谷区では土地や物件が高いため、なかなかグループホームが増えない現状があります。そんな中で完成した念願のグループホーム。バリアフリーの建物で、住み慣れた地域で長く暮らしていけるような支援を目指します。

(ぱれっとホーム職員 姫崎由美)

グループホーム増設にあたり、備品を揃えみなさんを迎え入れる準備をする中で、今後どんな物語がこのホームから生まれるのか、考えるだけでワクワクします。新たに短期入所事業も始まり、その人らしく暮らすために、皆さんの生活や気持ちに寄り添い、たくさんの笑顔が溢れるよう一緒に頑張っていきたいと思えます。

(ぱれっとホーム職員 佐々木志保)

2階・3階 しぶや・ぱれっとホーム& 事務所(ぱれっと事務局/たまり場ぱれっと/ぱれっとインターナショナル・ジャパン)



しぶや・ぱれっとホーム 心地よいリビング

しぶや・ぱれっとホーム内で一番明るい場所。出窓があり、心地よい日差しが入ってきます。入居者が朝食や夕食を食べたり、テレビを見たり...皆の集いの場所になりそうです。

しぶや・ぱれっとホーム

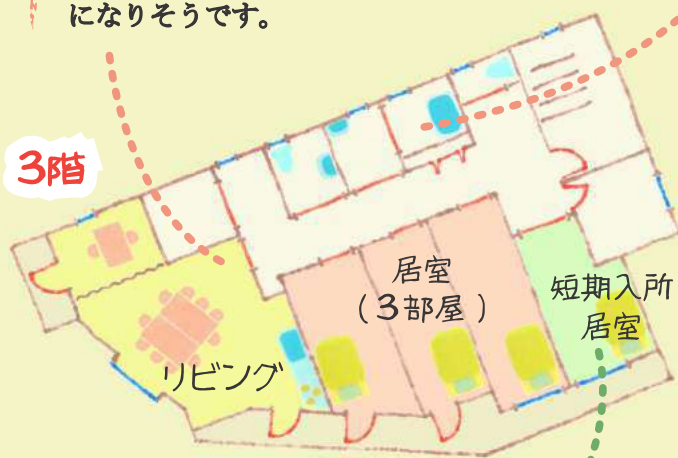
ユニバーサルデザインのお風呂

腰掛台や介助椅子を設置し、脱衣所と浴室を広く作り、誰もが使いやすくなっています。

疲れを取り、安らげる空間になればと思います。



トイレも広々!



3階

居室 (3部屋)

短期入所居室

リビング



しぶや・ぱれっとホーム(短期入所)

その人らしい暮らし

宿泊体験や自立に向けた継続的な訓練の場を意識した短期入所。その人らしく暮らすために、本人の生きる力や可能性を引き出す応援ができればと考えています。

2階



居室 (4部屋)

事務所



黄色のポストが目印です!



しぶや・ぱれっとホーム玄関

しぶや・ぱれっとホーム 念願のエレベーター

しぶや・ぱれっとホームを作るうえでは欠かせなかったもののひとつです。車いす利用者はもちろん、年齢を重ねても自分らしく暮らしていける場所になってほしいとの願いを込めて作りました。



新事業所開設までの歩み



完成!!

⑥2016.7.21

【完成記念式典開催】

去る7月21日(木)、80名余りの皆様のご出席のもと、完成記念式典を開催しました。渋谷区長を始め来賓の方々から温かい応援メッセージをいただき、ぱれっとを代表して2名の通所員からお礼の言葉をお伝えしました。



⑤グループホーム増設にあたり、利用者説明会を開催、建物の概要や利用方法を説明しました。



④公的な補助金を受ける事業のため、業者の選定は入札形式でした。私たちも初めてのことばかりで、戸惑う場面も多々ありました。



決定!

②2015.4 渋谷区「旧氷川敬老館跡地におけるグループホーム建設運営事業者募集」に応募し、事業者指定を受けました。

③設計や事業運営などプロジェクト関連会議は、この1年で大小合わせて50回以上に及びました。



①2013.10 中期計画勉強会 職員・理事・親の会・ボランティア有志の方々と1年がかりで中期計画について議論しました。その中で、「新たな拠点づくり」という目標が設定されました



新ぱれっとビル 初公開!



イートインスペース

コーヒーはいかが?

おかし屋ぱれっと自慢のクッキーやパウンドケーキと一緒に、コーヒー等ドリンクをご用意しています。ホッと一息、いかがでしょうか。

イートインスペース

プロのデザイナーの技

木のぬくもりあふれる家具と白を基調とした空間はデザイナーさんと共に作り上げました。どうぞごゆっくりお過ごしください。



1階 おかし屋ぱれっと& 工房ぱれっと

しぶや・ぱれっとホーム
玄関

イートイン
スペース

おかし屋ぱれっと
作業場

工房ぱれっと
作業場

相談室

ウッドテラス

おかし屋ぱれっと

大型シンクに

洗い物をするシンクが大きくなり、クッキーの生地を作る大きなボウルも快適に洗えます。

シンクは3口なので、大量の洗い物が出る繁忙期も大助かりです。



おかし屋ぱれっと&工房ぱれっと

相談室

何か困ったことや相談ごとがあるときはここで話ができます。



おかし屋ぱれっと

ジェットタオルを導入

手を洗ったら強力な風で水分を吹き飛ばします。スピーディーに乾いて、すぐにお菓子製造に取り掛かれるようになりました。



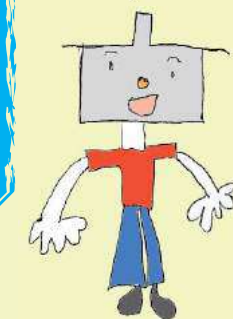
ご実可付
ありがとうございます。



おかし屋ぱれっと

IHコンロを導入

これまで茶葉を煮出ししたりするのにガスコンロを使用していましたが、この度IHコンロを導入し、安心して使えるようになりました。またこのIH対応の鍋はアカオアルミ株式会社様からご寄付いただきました。



お手洗いにはおむつ替え台もありますので、小さなお子さま連れの方もぜひお越しください。広々とした空間ですので、車いすの方もご利用いただけます。



イートインスペース

特注の陳列棚

オーダーメイドで作った棚には、おかし屋ぱれっとと工房ぱれっとの商品が並びます。中央の小窓からは、おかし屋ぱれっとの製造風景もご覧いただけます。

工房ぱれっと

手元を照らす明るいライト

天井のライトに加え、低い位置にペンダントライトが3灯ついています。昼光色で、裁縫など細かい作業するのに適しています。



工房ぱれっと

天然木の床

床は天然木のやさしい風合いです。思い切り製作して、たとえ絵の具のしみがついたとしても、年月を経てそれが味わいとなってくることでしょう。